

医療等の状況

立

学校(園)

平成 年 月 日
令和

○この用紙は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付金の支払請求に使うものです。

医療機関へお願い

診療報酬請求点数及び負担金額欄中、空欄となる上位けた数欄は、×印等で抹消してください。

被災児童生徒等	氏名	男	平成 年 月 日生												
		女	令和												
傷病名	(1)														
	(2)														
	(3)														
診療開始日	(1)	平成・令和	年	月	日	診療実日数 日	転 帰								
	(2)	平成・令和	年	月	日		治	死	中						
	(3)	平成・令和	年	月	日		ゆ	亡	止						
診療報酬点数	外来に係る療養					入院に係る療養									
	十万	万	千	百	十	一	点	日数	十万	万	千	百	十	一	点
								日間							
上記のとおりです。							入院に係る食事療養標準負担額	日数	万	千	百	十	一	円	
							日間								
令和 年 月 日															
医療機関所在地及び名称															
氏 名															
印															
※ 決 定	外来に係る療養分		10円×	点× $\frac{4}{10}$ =		円									
	入院に係る療養分		10円×	点× $\frac{4}{10}$ =		円									
	入院に係る食事療養標準負担額						円								
	合 計						円								

- (注) 1 この医療等の状況は、医療保険各法に基づく被扶養者、被保険者又は組合員としての療養を受けた場合に使用すること。
 2 病院又は診療所における内科の療養と歯科の療養は、それぞれ別葉とすること。
 3 入院に係る食事療養標準負担額欄は、食事をとった日数の合計と食事療養標準負担額の合計額を記入すること。
 4 ※印は、記入しないこと。
 5 この医療等の状況の用紙は、日本産業規格A4縦型とすること。

【お願い】 上記証明において公費負担医療制度を利用した場合は下欄の記入にご協力ください(*該当する項目に○をつけてください。)

記入者*	公費負担医療制度*	乳幼児・ひとり親・子ども医療助成・障害者総合支援法
保護者 学校(園) 設置者 医療機関	(利用している制度がない場合はその他に記入)	その他 ()
自己負担額 (公費負担医療制度を利用している場合のみ記入)		円

【保護者のみなさまへ】

医療機関を受診した場合は、本用紙に証明していただいでください。

- ・災害共済給付制度は、学校・保育所等の管理下で発生する災害に対して給付を行い、教育活動の円滑な実施に資することを目的として設立された公的な互助共済制度です。請求に必要な「医療等の状況」等は、医師、歯科医師、薬剤師、柔道整復師、鍼灸師のみなさまの特別の配慮によりご協力をいただいております。医療機関等に証明していただくにあたっては、用紙を持参してもその場で書いていただけない場合もありますことをご了承ください。
- ・受診した月から2年間請求を行わなかった場合は、時効により給付が受けられなくなりますので、速やかに学校・保育所等に提出してください。

「医療等の状況」の記入方法

独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付業務にご協力をいただき、ありがとうございます。
医療費の証明に当たっては、以下の記入例に基づきご対応いただきますようお願い申し上げます。

- ①医療保険の療養（院内処方分を含む。）について、証明をお願いします。
- ②療養月ごとに記入してください。
- ③総医療費（10割分の点数）を記入してください。

別紙3(1) 学校(保育所等)記入欄

立 平成 〇年 5月分 (令和)

医療等の状況

被災児童生徒等 氏名 安全 健二 男 (平成) 〇年〇月〇日生

傷病名 (1) 右足関節骨折

診療開始日 (1) 平成(令和) 〇年 5月 10日

診療実日数 5日

診療報酬請求点数及び負担金額欄

診療報酬請求点数	10万	万	千	百	十	一	点
請求	×	×	1	1	2	3	点
負担額	3	×	1	6	7	0	0
円	3	×	4	1	4	0	円

令和 〇〇年 6月 7日

医療機関所在地及び名称 〇〇市△△1-2-3 〇〇病院 健康 太郎

※ 決 定

外来に係る療養分 10円× 点× $\frac{1}{10}$ 円

入院に係る療養分 10円× 点× $\frac{1}{10}$ 円

入院に係る食事療養標準負担額 円

合計 円

(注) 1 この医療等の状況は、医療保険各法に基づく被扶養者、被保険者又は組合員としての療養を受けた場合に使用すること。
2 病院又は診療所における内科の療養と歯科の療養は、それぞれ別業とすること。
3 入院に係る食事療養標準負担額は、食事をとった日数の合計と食事療養標準負担額の合計額を記入すること。
4 ※印は、記入しないこと。
5 この医療等の状況の用紙は、日本産業規格A4縦型とすること。

【お願い】 上記証明において公費負担医療制度を利用した場合は下欄の記入にご協力ください。(※該当する項目に○をつけてください。)

記入者	公費負担医療制度	乳幼児・ひとり親・子ども医療助成・障害者総合支援法
保護者	利用している制度がない	その他
学校(園)	適用はその他に記入	
設置者	自己負担額	円
医療機関		

この枠内の記入をお願いします。

療養月を記入してください。

- ・学校の管理下での災害による傷病名のみ記入してください。
- ・傷病部位を記入してください。
例) 21 | 1 歯牙破折

入院・外来の合計を記入してください。

治療が継続している場合は、記入の必要はありません。

保険外診療や学校の管理下と関係のない傷病（むし歯など）の点数を除いて記入してください。

食事療養標準負担額を記入してください。（課税世帯で、1日3食で3日間入院する場合は、460円×3食×3日=4,140円となります。）

証明日・医療機関所在地及び名称・氏名の記入、Ⓢをお願いします。

公費負担医療制度の利用の記入について、ご協力いただける場合は、よろしく申し上げます。

証明いただいた傷病名が、学校・保育所等の管理下の災害以外によるものと考えられる場合や傷病名と因果関係が判然としない場合などは、証明内容を確認をさせていただく場合があります。その場合は、傷病名欄余白等に記入していただくようお願いいたします。

【発行】独立行政法人日本スポーツ振興センター

学校安全Webホームページ：[https:// www.jpnsport.go.jp/anzen/](https://www.jpnsport.go.jp/anzen/)に詳細を掲載しています。



JAPAN SPORT COUNCIL